



多様な個性で輝く企業へ、働く仲間が支え合う温かな環境づくりを目指します。

柔軟な働き方推進事業 専門家派遣 活用事例

株式会社 日電鉄工所
代表取締役 社長 池上 知彦さん
奈良工場 工場長 北井 誠二さん

柔軟な働き方推進に取り組まれた背景と、当初の課題をお聞かせください。

当社は35年以上にわたり、多様な特性を持つ仲間と共に歩んできた歴史があります。現在も本社工場の約20%が何らかの障害を持つ従業員で、20%が外国人労働者です。また、女性従業員も工場の現場で業務に携わっています。

わが社では、いわゆる健常者と障害者という区分で仕事をしてきた時代もありましたが、知的障害者といわれる人々が持つ特性や能力を正しく認知し、すべての従業員が持てる能力を発揮できる、働きやすい職場環境を構築することが長年の課題となっていました。そんな時に奈良県の専門家派遣事業を紹介され、活用することを決めました。



専門家派遣を通じて得られた気づきや、具体的な改善をお聞かせください。

専門家派遣事業を通じた従業員への聞き取りにより、知的障害者や外国人労働者とのコミュニケーション、女性従業員からの要望など、現場の具体的な課題が明らかになりました。

特に、知的障害を持つ従業員の特性をどう活かすかは大きな課題でした。そこで奈良障害者職業センターに研修を依頼し、専門的な知見や具体的な対処法を学んだことで、従業員同士の意思疎通がスムーズになりました。障害者が能力を最大限に発揮した際に、健常者以上の成果を収める姿を目の当たりにし、会社にとって不可欠な人材であることを再確認したので

です。この学びは、結果として全従業員の働きやすさへと繋がりました。具体的には、言葉の壁や経験の差を問わず誰もが安全に作業できるように、写真や図解を多用した「視覚的な作業手順書」を整備しました。また、社内での定期的な再教育や、個別の面談を通じて本音を汲み取る体制も仕組み化しました。現在は本人の適性を見極め、新たな業務に挑戦する「多能工化」も推進しています。多様な背景を持つ仲間がそれぞれの強みを最大限に発揮できる、ソフト・ハード両面での刷新を図っています。



現場で働く従業員の反応はいかがでしたか？

専門家の指導を受け、現場では同じ職場の仲間として特性を理解した上でコミュニケーションをとるという意識が共有され、「優しい対応」ができるようになりました。

障害者にとっても、心の通った交流や定期的なヒアリングにより、自分の成長を実感し、安心して働き続けられるという意識も高まりました。また「あの工程に挑戦したい」といった自発的な声も増えています。職場全体がより建設的で明るいものへと進化しています

この事業をきっかけに、今後どのような「理想の職場」を目指していきたいとお考えですか？

一人ひとりの適性や希望に寄り添い、誰もが持てる能力を最大限に発揮できる、楽しくコミュニケーションの取れる笑顔に満ちた職場づくりを目指します。

当社では定年を66歳としていますが、本人の希望や状況に応じ、その後も働き続けることができます。今後は、次世代を担う子供たちを育てる世帯への家族手当の充実や、高齢化する社員への伴走型支援など、働く人々の生活基盤を支える福利厚生を強化していきたいと思っています。

多様な人材が確かな技術を支える当社のスタイルを、付加価値の高いモノづくりという形で皆様に届けてまいります。



法人 Data

株式会社 日電鉄工所

1963年に奈良県で日電鉄工所を創業し、建設構造物や金物関係の製作、販売を開始しました。1981年に粉体塗装設備を導入し、現在は大気汚染の原因となる有機溶剤を含まず環境に優しい「VOCフリー」の粉体塗装や、高耐久な溶剤塗装を主力事業としています。2000年には素形材事業を開始、さらに鉄骨階段の設計・施工を行う建築事業など多角的に展開。ISO認証や日本水道協会の認定を受けた厳格な品質管理体制を強みとしています。誠実な事業活動を通じて社会から信頼される企業を目指し、熟練の技術と飽くなき探究心で、産業機器から生活用品まで幅広い金属製品の価値向上に貢献し続けています。



所在地：〒639-1064
生駒郡安堵町窪田837-1
代表取締役社長：池上 知彦
社員数：62名(男性53名、女性9名)
TEL：0743-57-3076
URL：<https://www.ndtk.co.jp/>